



SAIE かわら版

国籍を超え、相互理解を深め、「つながり・きずな」を大切に



SAIE主催
イベント

参加者募集！

日本語学習者による発表 ～日本と似てるけど違う国・韓国～



発表者
チャン・ホゴンさん



日本と韓国は近くて似てる所が多い国です。でもテレビを見ていたらなかなか仲良くなりにくそうです。良い関係に進むためにはお互い相手を理解するべきだとおもいます。韓国の事を理解する為には韓国人の事を韓国人から聞くのが一番良いと思います。理由は関係なく、韓国の文化や韓国人に興味がある方なら気軽に来てください。

日程：2023年6月22日(木)午後1時半～3時

場所：摂津市コミュニティプラザ会議室1・2

定員：25名

参加費：無料

申込：協会まで電話・メールで受付

～発表者からのメッセージ～

韓国でワインの仕事をして5年前日本にきました。今は大阪で社会福祉関係の仕事をして過ごしています。日本に来る前から日本の文化は大好きでした！でも日本と韓国は相手に興味はあるけど仲良くする方法が分からない子供たちみたいな関係ですね。日本と韓国、国にしては難しいかもしれませんが皆さんと一緒に両国の関係の為に頑張りたいと思います。

SAIE主催
イベント

参加者募集！

JICA講演会 千の丘の国-ルワンダでの協力隊活動紹介



講師
由地 一樹さん
(公益財団法人 青年海外協力協会 JOCA大阪)



ルワンダは、山や丘や湖が多く坂や曲がりくねった道が多く、「千の丘の国」と呼ばれています。東アフリカの赤道直下に位置する国ですが、気候は穏やかで、過ごしやすいです。1994年に起きた「ルワンダ大虐殺」では、2つの部族の対立により、80万～100万人の国民が犠牲となりました。その後、二度と悲劇を繰り返さない為、部族という概念を捨て、平和を目指し現在に至ります。その国で、JICA海外協力隊として2年間、活動を行ってきました。本講座では、ルワンダという国及び協力隊活動を紹介します。

日程：2023年7月25日(火)午後1時半～3時

場所：摂津市コミュニティプラザ会議室3・4

定員：25名

参加費：無料

申込：協会まで電話・メールで受付

～講師からのメッセージ～

ルワンダの首都キガリ市で、空手道隊員として活動、ナショナルチームのコーチとして、ルワンダ代表の指導、選手の育成を行いました。また、空手道の普及活動も行い、ルワンダ各地で巡回指導や学校等で空手を披露しました。技や勝ち負けを教えるのではなく、空手道の持つ精神や意味を、選手や子どもたちと一緒に考えながら指導しました。活動を通して感じたことや驚いたことなどをお話します。

SAIE主催
イベント

参加者募集！

日本語支援ボランティア養成講座～スキルアップ編～

ベテラン日本語教師の具体的実践を知ることで、地域日本語教室における学習支援活動のヒントを見つけてみませんか？

日程：2023年6月13日、20日、27日(火)
午後1時半～3時(全3回)

場所：摂津市コミュニティプラザ会議室1・2

定員：16名

参加費：無料

申込：協会まで電話・メールで受付

(1回のみ受講可)

① 6月13日(火) 坂本 由美子さん

大阪YWCA日本語教師会会員、大阪府立高校非常勤講師
日本語教師が語る「様々な日本語学習者の現場から」(その1)
～どんな教材を使ってどんな風に？児童生徒・中国帰国者編～



② 6月20日(火) 正多 宏美さん

一財)海外産業人材育成協会 関西研修センター
「日本語ラボ」日本語講師
日本語教師が語る「様々な日本語学習者の現場から」(その2)
～どんな教材を使ってどんな風に？留学生・就労者編～



③ 6月27日(火) 安田 乙世さん

日本語教育支援グループことのは副理事長
NPO 法人おおさかこども多文化センター理事
「生活者としての様々な学習者と向き合うために...地域日本語教室の役割を問う」～①②の総括&今後の活動に向けて～



イベント報告

国際理解講座

ベトナムってどんな国？～第2弾～



講師：グエン ティ トウイ チンさん

開催日：2月1日(水)午後1時半～3時

開催場所：コミュニティプラザ会議室3・4

参加者：19名

ベトナムって
どんな国？



- 農林水産業が盛ん。(米、コーヒー(世界2位)、小麦粉)
- 学校のシステム=小学校(5年間)、中学校(4年間)、高校(3年間)。
- 大卒者と高卒者の給料の差があまりないため、大学進学率は3割弱。
- お正月(テト)は旧暦に基づき、最も重要な祝日・祭事(今年は猫年→日本では卯年)。春の始まりを意味し、新年には花火があがる。たくさんの花や果物などを供えて祖先を迎える。(北部ではピンク、南部では黄色い花が多い)
- テトの料理=パイン・チュン(ちまき)、ムット(砂糖漬けのもの)、らっきょうのピクルスなど。
- 一番年上の人を食べ終わるまで席を立ってはいけない。座席の位置や食べる順番などの厳格な序列があり、家族の絆を大事にしている。
- 日本在住のベトナム人雇労働者の半数近くは技能実習生。

参加者の感想

- ベトナムの日常がよく分かった。コミュニケーションの大切さを感じられた。
- 講師のグエンさんはとても知識が豊富で、一生懸命に話されるのが良かったです。ベトナムのお正月の習慣などは、昔の古い日本の習慣にも似たところがあり、よく理解できました。
- いろいろな種類のベトナムのお菓子をいただきました。珍しいので食べるのが楽しみです。
- ベトナムのことがいろいろ分かってよかったです。ベトナムの方(他の国の方も)と知り合う機会があれば、話したり交流したいと思います。

日本語支援ボランティア養成講座～スキルアップ編～

講師：矢谷久美子さん(日本語教育支援グループことのは理事長)

開催日：2月14日、21日、28日(火)午後1時半～3時

開催場所：コミュニティプラザ会議室4

参加者：

● 1回目 16名 - はじめて日本語を学ぶ人との活動 -

- ・「生活者としての外国人」のための日本語とは？
- ・活動の仕方

● 2回目 20名 - 学習者に合わせたテキスト活用法 -

- ・「きいてまねしてはなして」を活用した対話活動(入門期向け)
- ・少し話せる人との活動の仕方

学習者が周りの人と人間関係を作り、地域に溶け込むためにはどうしたらよいか、具体的な学習の進め方を学びました。その日のテーマ(道を聞く、手続き、病院、生活ごみなど)を決めることにより、終わった時にそれができるようになっているので満足感に繋がる。3回目では、レシートを持ち寄り、ワークシートに(いつ、どこで、なにを、いくら買ったか)書き込み、それを使って話す実践練習を行いました。話が盛り上がり、早速教室で活用したいとのことでした。



● 3回目 18名 - 教室の活動あれこれ -

- ・日本語教室の目的
- ・対話型活動の進め方
- ・グループ学習のすすめ

参加者の感想

- 内容がわかりやすく、先生の声も聞きやすかった。具体的でロールモデルを示してくださったので教室でも実践してみようと思います。
- 日本語教室の支援のあり方を改めて考えることができました。対話型の活動(グループ)をしてみたいと思いました。レシートでの会話はグループで盛り上がりました。楽しかったです。ありがとうございました。
- 以前ベトナムから来られた方々がN3をめざしておられて、どういうふうに教えたらいかが悩んでいましたが、日本語を教えることだけが目的ではないということ、はじめに説明すればよかったと思いました。

国際理解講座

歴史に恵まれた国 -ペルーの紹介-



講師：サウセド セガミ ダニエル ダンテさん

開催日：3月14日(火)午後1時半～3時

開催場所：コミュニティプラザ会議室3・4

参加者：30名

ペルーって
どんな国？

- 飛行機で最低 27 時間かかり、時差は 14 時間。
(経由：ロサンゼルスなど)
- ペルーの人口の半数はリマに住んでいる。
- 雨が殆ど降らないので傘は持たない。
- リマ市には 493 個の遺跡がある。
- 地形の関係で高速道路建設が難しいので川を使う。
- アマゾン川はペルーから始まる。
- ラマ、鹿、モルモットの肉を食べる。
- 唐辛子、じゃがいも、とうもろこしをよく食べる。じゃがいもは 3000 以上種類があり、スーパーで売っているものはそのうちの 6～7 種類。味も色も違うので、用途により使い分けている。黄色いものは溶けやすくスープに向いている。とうもろこしのビールやジュースが有名。
- 民族に多様性がある。(先住民、メスティソ、白人、アジア人など)



参加者の感想

- ペルーは日本からは距離があるのでなかなか行けませんが、少し世界旅行に近づいた気がします。
- ペルーといえば、マチュピチュやナスカの地上絵しか知らなかったのですが、食べ物に対してのこだわりが強いことがよくわかりました。
- 一度行きたい国です。お料理もおいしそうです。マチュピチュもクスコも見たいので。
- 衣食住の話、良く分かりました。ペルーを近く感じるくらい日本語がお上手でした。

「摂津の図書館を使ってみよう！」に参加しました

開催日：3月2日(木)午前10時半～11時45分

開催場所：摂津市民図書館

参加者：8名(うち学習者1名)

3月2日に日本語サロンで摂津市民図書館へ行きました。図書館の人の説明を受けて、館内を見てまわりました。外国語の絵本や外国語に翻訳された日本の絵本などが、新しく図書館に入っています。また、日本語学習に役立つ本も増えています。まとめて置いてあるコーナーもあります。初めての人にも、久しぶりの人にも、新しい発見がありました。図書館を、多くの人に、外国から来た人にも、知らせていきたいと思います。みんなで使っていきましょう！



カンボジアの年越しは毎年時間が違う ペンネーム：らお子さん(JOCA大阪)



カンボジアでは、1年に3回お正月を迎えます。1月の正月、2月の旧正月、4月の旧正月のうち、カンボジア人が最も力を入れるのは4月の旧正月です。近隣のタイやカンボジアでも同じように4月に旧正月を迎えますが、カンボジアの場合は宮廷の占い師が毎年占いで年越しの瞬間を決めるそうで、年越しの瞬間が毎年異なります。また、天界から女神が降り立つ瞬間に新年を迎えるとされるのですが、天界には7人の女神がおり、曜日によって降りてくる女神が変わり、お供え物も7人それぞれ違うものを用意します。一緒に働いていたカンボジアの人たちは、仕事と年越しの時間がかぶった年だけ、業務に支障が出ないように片耳だけイヤホンをつけてラジオを聞き、年越しを楽しんでいました。4月の旧正月は、アンコールワットが格好良くライトアップされたり、田舎のほうでは水祭りがあったりと、さまざまな文化・習俗を体験できる良い機会です。観光にもおすすめです。

私にとっての中国 日本語サロンボランティア 西浦 佐和

私が初めて【外国の方への日本語支援】という世界に出会ったのは、今からもう20年ほど前の2002年のことでした。たまたま新聞に載っていた「日本語教師養成講座」の広告の文字を目にした瞬間、視線が釘づけになり、体の中をビビッと直感が駆け巡る感覚がありました。それまでは自分が「教師」と名の付く職業につくなんて考えたこともなかったのですが、この時はなぜかとても自然に「これをやってみたい。自分にはこれができそう」と強く感じたのです。今思うと運命の出会いだったと思います。勉強は言葉に表せないぐらいハードなものでしたが、検定試験にパスし、その後、外国人技能実習生の事前研修センターで日本語を教えることになりました。



そのセンターでは、私の人生にとってとても大きな出会いがありました。それがまさに【中国との出会い】です。当時、日本に来る技能実習生の大部分が中国からで、そのセンターの学習者も全員が中国人でした。私はそれまで、中国の人と関わる機会が全くなく、自分の中にある中国のイメージと言えば、テレビや新聞から入ってくるものだけで、正直多少偏った先入観を抱いていた部分も少なからずありました。でも、そのセンターで数えきれないほどの中国人学習者や中国人スタッフと接する中で、私の中国に対するイメージは本当に180度ガラッと変わりました。彼ら・彼女らの真っ白な心のきれいさと純粋さ、温かさに心を打たれ、家族への深い愛情、親を尊敬する気持ちを口にする彼ら・彼女らから、私のほうが逆に教えられることのほうが何倍も多かったです。

たとえ、国と国の間には難しい問題があったとしても、人と人がじかに交流することの大切さを実感しました。もし日本語教師になっていなかったら、こんなことを知るチャンスもなかったでしょう。

その後、縁あって中国出身の方と結婚することになり、夫の故郷と一緒に里帰りするたび、この国の変化のスピードに毎回驚かされています。結婚してからの15年、この間の中国の変化は、これはもうすさまじいものがあります。

例えばトイレ一つとっても、公共施設では日本よりきれいなんじゃないかと思うぐらいピカピカのトイレも多いし、また街には至る所にゴミ箱が設置されていて、ゴミ一つ落ちていない所も多いです。ハード面だけでなく、こうしたソフト面（人々の市民意識）もとても変化しているところに毎回感銘を受けます。子どものガチャガチャ（カプセルのおもちゃ）の機械までスマホのQR決済になっていたのはびっくりしました(笑)。(友達もみんな財布を持ち歩いていません)

長い歴史と伝統文化を持つ古きよき部分と、最新の技術が駆使され新しい魅力がミックスされた今の中国という国を、皆さんにもぜひ体験してほしいです。

〈お知らせ〉

摂津市国際交流協会が創立30周年を迎えます

2023年は協会が設立されて30年を迎えます。協会を支えて下さいました会員皆様のおかげです。

野杵雄三副会長を委員長として30周年実行委員会を発足し、開催に向けて準備を進めています。皆様に喜んでいただけるよう、記念式典・交流会を10月29日(日)夕刻に予定しておりますので、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

国際交流協会・会長 阪井靖史



日本語サロンで お花見に行きました

参加者：7名
(うち学習者1名)

3月30日(木)の日本語サロンの時間に「お花見」をしました。コミュニティプラザから平和公園まで、8人でおしゃべりしながら歩きました。天気が良くて桜が満開で、チューリップなど春の花もとてもきれいでした。

摂津市国際交流協会

〒566-0021 摂津市南千里丘 5-35

摂津市立コミュニティプラザ 2F

TEL: 06-6319-6251 FAX: 06-6318-6004

Email: office@settsu-saie.org

URL: http://settsu-saie.org

開室時刻: 平日 9:30~12:00、13:00~16:30

(休館: 第4水曜日)

会員募集

●年会費: 個人: 3,000円 / 家族: 5,000円

青少年: 1,000円 / 法人・団体: 10,000円 (1口)

●当協会の事業に無料または割引での参加特典がございます。

●「かわら版」のお届けと催事参加申込みなども優先的に受け付けます。



LINE 公式アカウント

アカウント名:
摂津市国際交流協会
ID: @462xxegy